

## アルビクス・HD/SD-SDI遅延装置 DLY-820/420

Rev0.1

## 特 長

- ◇SDI信号を遅延するボードを2枚搭載します。
- ◇HD-SDI信号またはSD-SDI信号を最大860フレーム(約28.7秒)遅延させて出力します。
- ◇エンベデッドオーディオを含むアンシラリ領域も欠落なく遅延させます。
- ◇ビデオ、HANC、VANCそれぞれ独立に遅延量を設定できます。
- ◇映像、音声、字幕やNet-Qの遅延量調整が可能です。

## Delayボード仕様

## ◆入力信号

信号形式 : HD-SDI SMPTE292M 1080i [59.94Hz]  
 SD-SDI SMPTE259M-C 480i  
 コネクタ : BNCコネクタ

## ◆出力信号(ディレイ信号)

信号形式 : 入力と同等(入力に同期)  
 コネクタ : BNCコネクタ 3系統

## ◆入力信号バッファスルー出力

信号形式 : 入力と同等(入力に同期)  
 コネクタ : BNCコネクタ 1系統

## ◆通信制御

通信仕様 : 100BASE-TX/10BASE-T 対応 LAN インタフェース [RJ-45 モジュラコネクタ]  
 プロトコル : HTTP、SNMP(異常通知)  
 (ブラウザソフトを使用して設定制御可能)

## ◆遅延機能

フレーム遅延 : DLY-800ボード 1~860フレーム(約28.7秒)  
 DLY-400ボード 1~430フレーム(約14.3秒)  
 遅延量設定 : VIDEO/HANC/LINE の3つの領域に対して独立に遅延量設定可能。

- ①VIDEO : アクティブビデオ領域
- ②HANC : 音声を含む HANC 領域
- ③LINE : 任意に指定したライン(HANC 領域を除く)

※VANC領域、アクティブビデオ領域の任意のラインを指定可能。  
 複数のラインを制約なく指定可能。

出力位相調整 : 水平位相±1ラインH (サンプルクロック単位)  
(入力信号基準) 垂直位相±0.5 フレーム (ライン単位)

仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります

【型番】

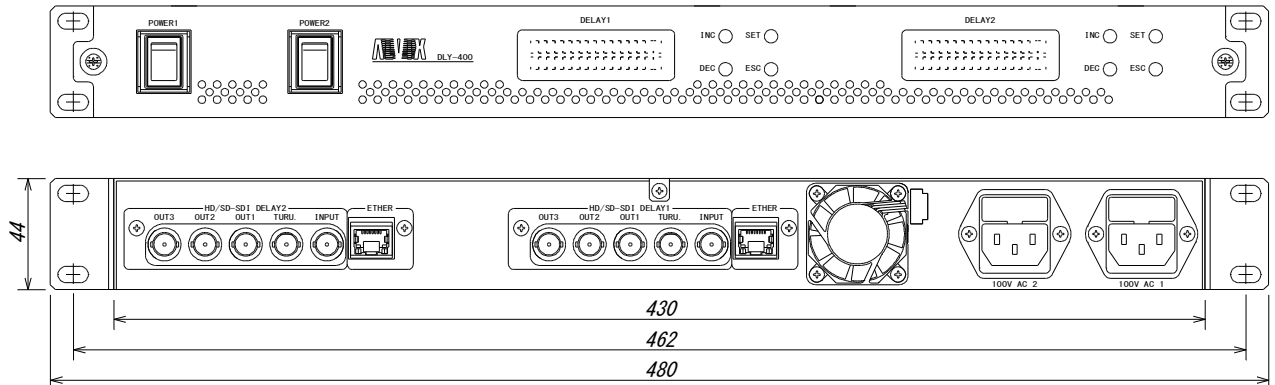
DLY-820/420

アルビクス株式会社

【整理番号】

### 筐体仕様

- ◆電源
  - 電源電圧 : 100V AC ±5%
  - 消費電力 : 50W
  - 電源二重化 : 電源ユニットを2基搭載。活線挿抜可能。
- ◆使用温度 : 5°C ~ +40°C 結露なきこと
- ◆外形寸法 : H43mm × W430mm × D480mm (突起を含まず)
- ◆重量 : 約※※Kg



仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります

【型番】  
DLY-820/420

アルビクス株式会社

【整理番号】